

## 《報告》

### 令和6年度 事業計画

自 令和6年4月 1日

至 令和7年3月31日

#### 【基本方針】

本会は静岡県の観光振興の中核的な組織として、県内における観光事業の健全な発展と振興及び地域の活性化を図るため、本会会員、静岡県、県内市町、市町観光協会など様々な皆様と連携し、国内外からの観光客誘致促進等に取り組んでいく。

事務局体制については、4年度に本部執務室を統合、さらに倉庫・書庫を近隣地に移転したことを契機に5年度は、本会各課の連携強化、事務の効率化等を図ってきたが、6年度は本会各課・職員がこれまで以上に統一した意志・方針の下、一体となって事業執行に取り組んでいくこととする。

各事業については、令和3年度に策定した「デスティネーションマーケティング戦略2022/23-2025/26 (TSJ 戦略)」及び4年度に策定している中期国内事業戦略2023-2025に基づき本会各課が取り組んでいるが、特に6年度は大規模イベントである浜名湖花博2024や富士山静岡空港開港15周年記念事業を契機とした新たな展開を図っていく。

国内観光振興については、旅行需要が概ねコロナ前の水準に回復していることから、旅行消費の増大や宿泊日数の増加などさらなる需要拡大を狙った事業展開やターゲットを絞った効果的な情報発信が必要となる。

そこで、静岡県データ分析プラットフォームを活用し、データ分析に基づいたコンサルティングを市町や市町観光協会を対象に実施し誘客活動を支援する。また、引き続きWEB、紙媒体を活用したプロモーションやマスコミへの情報提供を行い旅行スタイルやニーズの多様化に対応した広報活動を展開していく。

旅行会社を対象とした国内商品企画・販売支援事業では、宿泊施設等利用の繁閑の平準化を目的として、平日団体旅行への支援を実施するとともに、東京及び大阪観光営業所と連携して旅行会社への情報提供や商品造成の支援を行い、団体旅行や教育旅行の誘致を促進する。

国際観光振興については、海外からの活力を地域に取り込むため、海外における訪日旅行の需要創出（マーケティング）及び県内における観光ビジネスの促進（マネジメント）を継続し、本県が旅行先としての選択肢となるよう、海外での認知向上による需要創出、消費拡大のための県内受入体制整備を継続していく必要がある。

このため、海外マーケティング事務所を活用したジャーナリストの取材やメディア露出の拡大、海外ツアーオペレーターによる旅行商品企画の拡充を図るとともに、地域DMO、行政、観光関連事業者・団体等とのパートナーシップ形成を促進し、各地域等の取組支援や人材育成を通じた外国人旅行者の受入体制整備への支援を引き続き行っていくとともに、来年4月の大阪・関西万博開催を見据えた誘客推進にも取り組んでいく。

さらに、中国、台湾、韓国等の近隣アジア諸国からの誘客については、県駐在員事務所と、高所得層向けテーマツーリズム（ゴルフ、サイクリング等）やSNS情報発信において、なお一層連携して誘客事業を実施していく。

商品企画定着促進事業については、旅行会社・メディア等からのオーダーや支援依頼に応え、旅行需要を確実に取り込むためのオペレーター機能を一層強化する。そのためには、消費者の旅行スタイルやニーズの多様化に対応した魅力的な商品（コンテンツ）造成が不可欠であり、豊富な観光資源を活用して自ら新商品の企画、開発を行うとともに、地域DMO等が行うテーマ性が明確な旅行商品づくりへのアドバイス支援や助成支援を引き続き行っていく。

特に、旅行消費額の拡大が図れる広域周遊型旅行商品の造成、旧東海道等の街道に息づく歴史文化資源の活用、「リフレッシュ」をキーワードにしたウェルネス体験の開発、豊富な食材や食文化（ガストロノミー）の楽しみ方の提案、自転車×地域資源の体験型商品の造成支援など、当県の強みを生かしつつ、変化する市場のニーズにも対応可能な旅行商品の開発に取り組んでいく。

上記のとおり、令和6年度も引き続き、会員各位の御協力を賜りながら、本事業計画の変更も辞さずに時宜を得た対策を講じ、本県観光振興のために事業を推進していく。

## 【各事業】

項目	概要
法人運営事業	総会、理事会等の運営、内部管理
公益目的事業	国内観光情報発信事業、国内商品企画・販売支援事業、海外誘客強化事業、新商品企画開発及び商品開発支援事業、観光関係団体との協働事業、観光案内所・営業所運営事業

## 1 法人運営

### 定時会員総会・理事会

項目	期日	会場
総会	6月10日	グランディエール ブケトーカイ（静岡市葵区紺屋町）
理事会	第1回	5月13日 グランディエール ブケトーカイ（静岡市葵区紺屋町）
	第2回	11月11日(予定) 未定
	第3回	3月24日(予定) 未定

## 2 公益目的事業

### (1) 国内観光振興事業

事業名		目的・概要
国内観光振興事業	総合案内パンフレットの発行等	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光案内や観光展等のイベントで旅行者や旅行会社等に本県の魅力をPRするガイドマップを発行</li> </ul>
	インターネット・SNSを活用した観光情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>静岡県観光公式サイト「ハローナビしずおか」を運営し、モデルコース、旬の情報、キャンペーン情報、イベント情報等を発信</li> <li>「ハローナビしずおかブログサイト」にテーマ性を持ったコンテンツや旅行スタイルの変化、市場のトレンドを捉えた記事を掲載</li> <li>アクセス数の増加や回遊性向上を目的としたSEO対策及びページ改修の実施</li> <li>Instagram等のSNSでの情報発信による新たなファン層の獲得及び静岡県への旅行意欲の喚起</li> </ul>
	絶景・秀景富士山世界遺産写真コンテストの実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>NHK静岡放送局、静岡県富士山世界遺産センターと連携して「絶景・秀景富士山世界遺産写真コンテスト」を実施</li> <li>写真コンテストの入賞作品を活用し、観光地としての静岡県のプレゼンス向上を目的とした「静岡県富士山カレンダー」の作成</li> </ul>
	観光DXの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>市町及び市町観光協会を対象とした観光関係データの活用研修会の実施</li> <li>観光マーケティングコンサルタントによるモデル市町を対象とした伴走支援の実施</li> </ul>
	ロケツーリズムの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内のロケ地に関する情報の集約</li> <li>市町のロケ誘致に対する支援及び協力</li> </ul>
商品企画・販売支援事業	旅行会社への情報提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>東京、大阪観光営業所及び本部のツーリズムコーディネーターによる旅行会社への営業訪問</li> <li>最新の観光素材等の情報提供による旅行商品造成の促進</li> <li>地域で作られた観光コンテンツの紹介による商品化の促進</li> <li>航空事業者や鉄道事業者と連携した旅行商品の販売促進</li> </ul>
	ワンストップサービスの提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>旅行会社からの旅行商品造成に係る問合せ、要望及びマスコミからの観光情報提供等の依頼への対応</li> <li>市町及び市町観光協会、観光事業者等による旅行会社、マスコミへの営業活動のアドバイスと営業訪問への同行</li> </ul>

マスコミへの情報提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本県の観光素材の各種媒体での露出拡大を目的とした首都圏を中心としたマスコミへの情報提供</li> </ul>
グループ旅行商品の販売・造成支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宿泊施設や観光施設の平日利用による旅行需要の平準化を目的として県内外の旅行会社を対象に、送客実績に応じた貸切バス代等を支援</li> </ul>
黄金 KAIDO プロジェクトによる観光ブランドの形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旅行会社が販売する募集型企画旅行商品のパンフレット制作、新聞出稿等への支援</li> <li>・黄金 KAIDO に関連するツアーの送客実績に応じた貸切バス代等の支援</li> </ul>
教育旅行誘致促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育旅行の素材となり得る宿泊、食事、観光、体験等に関する情報の集約</li> <li>・首都圏、中京圏を主要ターゲットとした旅行会社への情報提供及び地域の受入団体と連携した誘致活動</li> </ul>
レンタカーキヤッシュバックキャンペーンの実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・富士山静岡空港を利用し、県内に宿泊する個人旅行者へのレンタカー代支援</li> </ul>

(2) 国際観光振興事業 (TSJ 海外誘客強化事業)

事業名	目的・概要
マーケティング事業(海外での需要創出) 高所得層向け旅行商品の企画販売促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市場の需要に合致した本県を旅行地とするツアー企画販売に向けた海外旅行会社、旅行アドバイザー等の視察受入</li> <li>・アドベンチャートラベル、ゴルフツーリズム、サイクリングツーリズム商品の造成、販売</li> <li>・国内ランドオペレーターとの連携強化による、本県を含む旅行商品の海外旅行会社等への提案 (商品企画課と連携)</li> <li>・海外観光展、イベント及び商談会への参加 (TSJ 海外マーケティング事務所を活用)</li> <li>・TSJ 海外マーケティング事務所による海外旅行者向けトレーニング及び定期的なプレスリリース発信</li> <li>・TSJ から国内外への定期的なメールニュース発信</li> </ul>

	認知度向上への取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・信頼できる海外メディアでの本県の記事掲載による露出拡大 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 海外メディア、ジャーナリストによる県内取材誘致、支援</li> <li>- TSJ 海外マーケティング事務所による海外メディアへの定期的なプレスリリース発信</li> <li>- TSJ から国内外への定期的なメールニュース発信</li> </ul> </li> <li>・ウェブサイト、SNS (Facebook、Instagram、X) 等を活用したオンラインプロモーション</li> </ul> <p>単に情報を発信するのではなく、発信する内容を受信者が興味を引くようにストーリー仕立てとし、リーチ (受信) させていく (情報発信からストーリー受信へ)</p>
マネジメント事業 (観光ビジネスの促進)	人材育成	<p>&lt;ガイド育成&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の魅力を理解し、参加者の興味を引くようなガイドング技術を持つ地元ガイドを育成</li> </ul> <p>&lt;中核人材育成&gt; (要望があった場合対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内自治体、観光協会、DMO 職員向け中核人材養成支援</li> <li>・県内自治体、観光協会、DMO 等が主催するセミナー等への講師派遣</li> </ul>
連携事業	県庁駐在員事務所との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高所得層を顧客に持つ現地旅行会社へのセールス活動 (県内視察支援、旅行商品の企画販売に向けた継続的なフォローアップ)</li> <li>・アジア市場向けウェブサイト (中国語繁体字、中国語簡体字、韓国語) の運営において、海外におけるニーズに合致した内容を掲載</li> </ul>
	地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内自治体、協会、DMO 等が実施するインバウンド事業における協働</li> <li>・県内各地域が実施する事業の県内他地域との連携促進</li> </ul>
	JNTO との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海外商談会での JNTO との共同出展</li> <li>・多くの現地フォロワーを持つ JNTO 海外事務所の SNS (Facebook、Instagram 等) への掲載に向け本県の情報を積極的に提供</li> <li>・JNTO 本部グローバルサイトでの情報発信</li> </ul>

(3) 商品企画定着促進事業

事業名		目的・概要
オペレーター機能強化事業	ワンストップ窓口機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旅行会社・メディアと地域を結ぶワンストップ窓口機能強化</li> <li>・地域担当者による観光素材、イベント、観光商品（コンテンツ）の集積と、それらを活用した提案機能の構築推進</li> <li>・在日ランドオペレーターとの連携強化及び支援協力によるインバウンド用商品の流通促進</li> <li>・地域商品を活用した静岡県海外駐在員事務所との連携事業</li> </ul>
	新商品企画開発	<p><b>【日本人旅行】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東海道等の街道に息づく歴史文化資源の活用による商品化促進と情報発信</li> <li>・豊富な食材や食文化（ガストロノミー）が楽しめるコンテンツの磨き上げや高付加価値化による食の楽しみ方の提案推進</li> <li>・“リフレッシュ”をキーワードにしたウェルネス体験を旅ナカ商品等として開発</li> <li>・教育旅行や高品質インセンティブツアーに対応出来るSDGsをテーマとした産業観光コンテンツの発掘</li> </ul> <p><b>【訪日外国人旅行】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・在日ランドオペレーターから求められるオーダーメイド型商品への対応</li> <li>・旅行消費額の拡大が図れる広域周遊型旅行商品の開発</li> <li>・海外旅行会社が求めるアドベンチャーリズム、ガストロノミーリズム、スポーツリズムをテーマとした商品開発</li> <li>・アクティビティ紹介サイトに掲載可能な本物の日本体験（Authentic Japanese Experience）型商品開発・情報発信</li> </ul>
	商品開発支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新商品の企画開発を実施する地域連携DMO、県内観光協会、民間事業者等に対するアドバイス支援</li> <li>・地域ランドオペレーターに対する商品造成および販売促進支援</li> <li>・旅マエ、旅ナカ商品の整備支援</li> <li>・お土産コンテンツの発掘、厳選とプロモーション支援</li> <li>・観光関連セミナー、勉強会等への講師派遣</li> </ul>

商品造成・販売 助成事業	サイクリングをテーマとした補助制度	<ul style="list-style-type: none"> <li>商品企画課の旅行商品づくりに精通した専門人材の助言等を活用し、サイクリングをテーマとしたコンテンツ開発への支援を行う制度で、対象は自転車と地域の観光資源を掛け合わせた体験・滞在型観光プラン等の新規造成等を実施</li> </ul>
-----------------	-------------------	--

#### (4) 観光関係団体との協働事業

事業名	目的・概要
地域行事育成事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内関係団体が主催するイベント・行事等を支援</li> </ul>
交通事業者協議会協力事業 (静岡10線観光推進協議会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>J R 東海ほか県内交通事業者10社と連携し、静岡県内の公共交通機関を利活用した観光振興事業</li> </ul>
全国広域観光振興事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>(公社) 日本観光振興協会が展開する全国的・広域的な観光振興対策事業に出捐金を負担し、共同実施</li> </ul>

#### (5) 観光功勞表彰事業

県内各地において、永年にわたり観光振興に寄与した人物や、交流客の増大に貢献した地域の模範となる優れた取組について表彰を行う。

#### (6) 本部観光案内所の運営

本部観光案内所は、旅行会社、マスコミ、一般旅行者などへ観光情報を発信し、情報提供や相談を行い、県内外地域で実施する本県観光誘客活動へ支援を行う。

事業名	目的・概要
マスコミ、旅行会社へ観光情報発信と協力	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光情報提供、相談、協力</li> </ul>
県内市町、県と連携した観光情報発信と協力	<ul style="list-style-type: none"> <li>行政関係機関からの観光宣伝の協力要請による静岡県観光宣伝資料提供や協力</li> </ul>
県内観光パンフレットの配架、提供、ポスターの掲示	<ul style="list-style-type: none"> <li>静岡県、各市町観光協会、観光施設から提供されたパンフレットの配架とポスター掲示による最新観光情報発信</li> </ul>
各種大会等への協力	<ul style="list-style-type: none"> <li>全国的な会議やイベントを主催する機関からの要請による観光宣伝資料等の提供</li> </ul>
一般旅行者の問い合わせ対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光情報の提供と県内周遊や滞在等にかかる旅行相談の対応</li> </ul>